

スノーシューで上高地・乗鞍氷瀑巡り

山行日 2月10日(日)～2月12日(火)

行程 11日 宿 8:30～釜トンネル入り口 8:55～大正池 10:15/10:45～田代池 11:15～
河童橋 12:10～バスターミナル 12:20/12:55～大正池 13:35～
釜トンネル出口 14:35 ※歩行時間 4時間30分 休憩1時間10分

12日 宿 8:15～やまぼうし駐車場 8:45～リフト乗り場 8:55～リフト～
三本松レストハウス 9:05/9:25～三本滝 10:35/10:45～やまぼうし
P12:00/12:15～善五郎の滝 12:20/12:30～やまぼうし駐車場 12:55

上高地と乗鞍高原の氷瀑をスノーシューで散策というなんとも魅力的な企画に参加させていただくことになりワクワクしながら当日を迎えた。

新宿～松本～沢渡とバスを乗り継ぎ、バス停からは宿のオーナーのお迎えで早々とペンションに到着。源泉掛流しの温泉や広々とした休憩室での歓談を楽しむ。(お茶受けに出して下さった自家製の野沢菜漬けは美味!でした)

お部屋は2名ずつのベッドの個室で清潔で心地よく整えられていた。食事も地元のお野菜を活かした家庭的な優しい味付けのフルコースでしかも食べきれない程のボリューム。リーダーが定宿にしているのが納得のまた来てみたい素敵なお宿でした♪

【上高地でスノーシュー体験】

翌朝、ご主人に釜トンネル入口まで送っていただく。トンネルの出口でスノーシューを装着し(スノーシューとストックは宿で借りることができます)スノーシュートレッキングの始まり。あいにくまっ青な空の下に輝く雪山の景色とはいかなかったが風もなく時々ハラハラと舞い落ちる雪の中を歩くのは楽しく、人がほとんどいない静寂に包まれた冬の上高地を満喫した。



河童橋で

【乗鞍高原氷瀑巡り】

昨日の分も取り戻すような晴天に恵まれ、今日はオーナーさんの案内で乗鞍高原の二か所の滝を巡ります。乗鞍スキー場のリフトを使い、一気に 1800mの世界へ到着。夜中に降った雪が程よく積もり、新雪のラッセルです。先頭を交代し、スノーシューの威力を実感しながら歩いていくと「今日はあまり案内しない道を行きま〜す」とオーナーさんは何やら嬉しそう。

しばらく登ったところで「ここからは自由に下っていいですよ」の言葉で見下ろすと結構な傾斜だ。フワフワな雪なので転んでも痛くはなさそう。滑ったり転んだり雪まみれになりながらも、童心に帰ったようで楽しかった〜♪ 下まで降りたところで二人組の若い女性が通常の道を歩いてきたが、そこにいる私たちを見てどこから来たのですかと不思議がっていた。涼しい顔で「上からです。」と答えたのは誰だったかな？

たどり着いた三本滝は見事な氷瀑ができていてその美しさに歓声上がる。

雪遊びをたっぷり楽しんだので時間もだいぶ押ししていたが、予定通り善五郎の滝に向かう。ここはスキー場の駐車場から近いこともあり三本滝より訪問する人がずっと多いそうだ。

凍った川の上を進み滝のすぐ近くまで近寄ることができた。目の前に広がる落差 20m もの氷瀑の迫りに圧倒され、楽しかった大満足の二つの氷瀑巡りは終わりました。

素晴らしい企画を計画してくださったリーダーの山田さんをはじめ、同行してくださった皆様に感謝いたします。

善五郎の滝



三本滝



アイスクライミングをする人も